

Special Interview

プロのトレーナーをめざして。

体育大学では十種競技のアスリートでしたが、先生からトレーナーの仕事について教えていただき興味を持ちました。大学2年の終わりがから学生トレーナーとして国体や高校駅伝、インターハイなどをお手伝いし、卒業してすぐミズノのアスレティックトレーナーとして働き始めたのです。

鍼灸師の免許を取る方がいい。そう先輩からアドバイスを受けて森ノ宮医療学園専門学校に入学しました。大学での勉強、クラブ、そして鍼の勉強となかなかハードでしたが、もっとレベルの高いプロトレーナーを夢見ていたので充実していましたね。



ピークパワーを引き出すために。

試合当日をめざして努力するのは選手もトレーナーも同じです。どのように調子上げ、試合でピークのパフォーマンスがいかに行けるようにするか。コンディションづくりを手助けしながら、その選手に合わせた鍼の打ち方や打つ日を考えます。

私の場合は、細い鍼を数少なく、弱い刺激で身体が自然治癒するきっかけをつくるよう心がけています。痛みを緩和する即効性や、筋肉の緊張をコントロールするうえで、鍼はとても効果が高いですね。かつては60人の選手団にトレーナーは私ひとりということもありましたが、今ではずいぶんと改善されました。

でも、アテネオリンピックなど世界的な大会では朝5時起きで眠るのは深夜です。選手たちがケガすることなく閉会式を迎えられれば、そんな疲れも吹き飛びます。

Interview [Hiroaki Iwamoto]

選手とともに体験



左はトレーナーズラボ岩本に勤務する鍼灸学科28期夜間部松下美穂先生です。

どのような治療を行いたいのか。

ミズノの仕事も継続しながら、約2年前にトレーナーズラボ岩本を開業しました。アスリートも一般の方も、同じスタンスで治療することが私のモットーです。鍼の勉強をされている方には、単に資格を取るためだけではなく、自分がどのような治療を行いたいのかを考えながら学んでいたと思います。

めざすプロの姿を具体的にイメージする、とでも言えいいでしょうか。そして、早く現場に出るべきです。実際の治療を通してしか学べないことがたくさんありますからね。

Information

第2回交流会のお知らせ 総務 清水尚道

本年度も校友会員の皆様の親睦を深めるために、森ノ宮医療学園専門学校校友会交流会を下記の要項にて開催いたします。昨年同様、学校の教職員はもちろんのこと、非常勤講師の先生方にもご参加いただきたいと思います。校友会員の皆様方も、お忙しいとは存じますが、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

(尚、同封しておりますハガキにて出席を受付いたします。)

- 日 時：平成16年11月3日(水) 午後5時30分～午後7時
- 場 所：ホテルニューオータニ大阪 地下1階「あやめの間」
- 会 費：1,000円

(鍼灸学科29期生・柔道整復学科2期生は新入正会員により特別会費500円です)

※対象は卒業生の方のみです

森ノ宮医療学園専門学校 文化祭のお知らせ 学生会会長 塩野裕介

校友会の皆様、こんにちは。今年も森ノ宮医療学園恒例の文化祭を開催いたします。アドバンスコースが新設されて2年、どんどん生徒数も増え、規模も大きくなって賑やかになりそうです。

今年は、アネックス校舎のイベント・模擬店を増やし、より楽しいものにしたいと考えております。お忙しいとは思いますが、ぜひご来校賜ります様、お願い申し上げます。

※お車でのご来場はご遠慮下さいますようお願いいたします。